

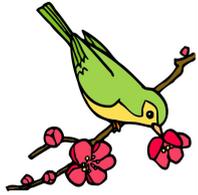
# むくの木

あいさつと花と笑顔のあふれる学校  
伊佐市立湯之尾小学校だより  
令和7年2月号  
<https://yunoo.synapse.kagoshima.jp/>



「夢に向かって自ら学ぶ」子供たちを！  
～見つめる・寄り添う・関わる～

校長 古川 進



立春は過ぎたものの、立て続けの寒波に見舞われ、朝のあいさつ運動時には防寒対策が欠かせません。そんな私を尻目に、子供たちは元気よく登校して行きます。早めの春の訪れをと期待しているところです。令和6年度も残り少なくなってきました。年度末、そして新年度へ向けて、健康管理には十分気を付けていきたいものです。

さて、長くサッカー男子の日本代表エース FW として活躍してきた、南さつま市(旧加世田市)出身の大迫勇也選手(現ヴェッセル神戸)。高校時代は、全国選手権で一大会 10 ゴール・10 アシストという離れ業をやったのけ、「大迫、半端ない」が代名詞のようになりました。この選手のサッカー人生の始まりとなる、小学校のスポーツ少年団で4年間指導した先生が以前赴任した学校にいました。日本代表の試合のたびに「勇也」の活躍を肴(さかな)にして、その先生とサッカー談義をしていました。ワールドカップの前年になると、首都圏の新聞記者がその先生を取材に訪ねてくることもありました。

その大迫選手の少年時代ですが、今と同じく謙虚な負けず嫌いだったそうです。試合に自分の力で勝っても周りを生かすことができ、天狗にならない、「強引さも必要なストライカーにはやや不向きだな」と思えるくらいの子供だったようです。その少年団はそれほど強いチームではなく、サッカーを楽しみながら体の使い方や左右のキックを学んだということでした。そして、自分自身は抜群の力を持ちながらひたすら努力し、チームプレーに徹する、将来を見据えた姿がその頃から見られたそうです。それが今のポストプレー抜群の「万能型フォワード」と言われる礎(いしずえ)になったのでしょうか。

「少年の日は未来を予告する」と言われます。現在の大迫選手のプレーぶりは、少年の日の姿に被るところが多々あるようです。その先生は、ワールドカップロシア大会での大迫選手のゴール時に、きっと涙を流して喜んでいたのでと思います。

※ 令和7年度の学校教育目標には、「夢に向かって自ら学び」という言葉を入れようと考えています。

## ～3月の主な行事予定～

- 5日(水) 卒業式練習, 委員会(反省)
- 7日(金) お別れ集会・お別れ遠足
  - ※ 体育館・校庭・ガラッパ公園
  - ※ 14:30 ガラッパ公園発集団下校
- 12日(水) 全校緑化, 代表・保健委員会
- 13日(木) 伊佐さわやかあいさつ運動
- 15日(土) 校区体験活動
- 18日(火) 卒業式予行
- 20日(木) ♡春分の日
- 21日(金) 卒業式準備



- 24日(月) 卒業式(3時間授業, 給食なし)
- 25日(火) 修了式, 大掃除, 辞任式(4時間授業, 給食なし)

### C校時(掃除カット)

- 帰りの会終了: 14時50分
- 6校時終了: 15時35分
- ※ 5日(水)・11日(火)・13日(木)
- 14日(金)・18日(火)・19日(水)
- 21日(金)



- ※ 学校開放制限(体育館使用不可)
- 令和7年3月21日(金)～4月6日(日)

## 心の教育の日

## 授業参観

1月17日(金)は、家庭教育学級・授業参観・学級PTAが行われました。家庭教育学級では、「お茶とのふれあい事業」を行いました。この事業は、5年生も家庭科で学習する内容で今回も日本茶インストラクターの方を講師にお招きし、保護者にも体験していただきました。お茶の産地・お茶の効能(生活習慣病・ガン予防・虫歯予防・リラックス効果)について学習し、最後は「おいしいお茶のいれ方」を教わり、実践しておいしくいただきました。

授業参観では、「心の教育の日」として全学級で道徳の学習(4年生のみ10歳を祝う会)をしました。子どもたちの成長の過程で、良い時期もあれば、周囲のことを考えられない自己中心的な時期、心が落ち着かない時期等もあるかと思えます。様々な経験を通して、豊かな心が育まれていくといえます。今回の授業を通して、考えが深まったり、広がったりしたのではないのでしょうか。みんなで校訓にもある「やさしい子」を目指していきましょう。保護者の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。



## 1月の様子

校区コミュニティ主催の鬼火焚きが行われ、巳年生まれの子が点火し、校区で一年間の無病息災を祈りました。書き初め大会では、1・2年生が硬筆で3年生以上は毛筆で新年の思いを心を込めて書きました。

学校給食週間には、いつもと違う教室で異学年交流給食を楽しみました。



鬼火焚き 1.4



書き初め大会 1.11



異学年交流給食 1.30



## 地域と共にある学校

1月21日(火)に地域で家庭や児童を見守り、相談にのってくださる民生委員の方との情報交換会が行われました。授業参観をしていただいた後に意見交換を行いました。民生委員の方から、

- 授業を見て感激しました。当たり前ですが当たり前でできていますね。
- 湯之尾小学校の卒業生の多くが菱刈中学校でも頑張ってますよ。
- 学習発表会も長い台詞をみんなよく覚えていてすごかったです。

など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。毎月のあいさつ運動にも参加して下さっています。いつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。



↑ 年末に学校運営協議会の告田さんがご厚意で門松を作ってくださいました。地域の協力に感謝。

## 10歳の今、感じる思い

1月17日(金)に4年生が10歳を祝う会を行いました。参加したのは、4年生とその保護者でした。会の進行役も自分達で務めました。

子どもたち一人一人が将来のことや保護者への感謝の手紙を読みました。緊張した様子でしたが、「大切に育ててくれてありがとう。」「大好き。」など普段はなかなか面と向かって言えない感謝の思いを伝えることもできました。その後、全員で決意の言葉を述べ、歌も披露しました。子どもたちの一所懸命な様子に涙する場面もありました。最後に保護者からの手紙を一人一人受け取り、愛情たっぷりのメッセージを読みました。

親子で10年間の成長やこれまでの感謝の気持ちを確認し、心温まる時間となりました。

